

関西大学グリークラブ OB 会 EAST 合唱団【練習報告】(全 2 ページ) 記載: 辻本 (41 期)

【日時】2019 年 12 月 14 日 (土) 13:30~16:45

【場所】昌平童夢館音楽室

<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/020.html>

【参加】T1: 山岸 T2: 玉山、辻本、山本 B1: 福家、松崎 B2: 土井、大山、阪田 (敬称略 計 9 名)

① Ave Maria (G.Caccini 作曲 千龍和真 編曲)

★今回からの新曲です。1~16 小節の音取りを行い、和声感をつかみました。

・1 小節目から小節ごとに和音が変わっていきます。オブリガート部分の 1~8 小節では順に、G⇒Cm7⇒F⇒B♭ M7⇒E♭ M7⇒Am7♭5⇒A7⇒D7 となり、その和音の中ではまえの小節と同じ音でも 1 音になったり 3 音になったりと、役割が変わります。今後練習の中でお伝えしていきますが、そうした和声感を演出していけると、他の曲でも役立ってきますので、お付き合いください。

・5 小節~6 小節の B2 は E♭⇒A で、増 4 度の移動で取りにくいと思いますが、降りた時の音が B♭ をイメージしてその半音下に入るつもりで入ってください。

・B2 以外のパートは比較的同じ音で長めに伸ばす部分が多いと思います。ピッチの維持をまずはおねがいしますが、クレッシェンドとともにカんで音程が不安定にならないように注意しましょう。

② Ave Maria(F.Bieble 作曲)

★最初の Bass ソロを全員で歌って練習し、そこからコーラスに入る練習をしました。その後 Trio と Chorus に分かれて聞き合いながら通しました。

・9~10 小節では、Chorus の T1 以外はテキストは異なりながらも付点 2 分音符と 4 分音符の動きは同じですので、ここは冷静に聴き合ってハーモニーを作って行ってください。

・45~48 小節も同じように Trio と Chorus が一緒にハーモニーを奏でて最後のクライマックスで Amen という祈りに昇華させていく場面です。力まないでしっかり聞き合うようにしましょう。

・6 小節の転調は Chorus から Trio は音を引き継ぐようにしましょう。

・40 小節 Chorus は T1 も一緒に歌って構いませんので、確実にスケールを上って行ってください。そして C から Trio の F コードにスムーズに流れていくようにしてください。

・次回からは Trio と Chorus は初めから分けて練習しますので、各自どちらに行っても歌えるように楽譜を見ておいてください。

③ Cantate Domino (V.Miskinis 作曲)

★今回からの新曲です。『新しい歌を主に向かって歌え』と題されたこの歌詞は聖書の中の詩篇の一つで、神が成し遂げた奇跡を賞賛する歌です。すっかりイーストでも馴染みになったミシュキニスの代表作で、ポップで Jazzy な初めの主題の後にロマンティックな中間部が現れ、再び主題が戻る構成になっています。

・B1 が先導する形で展開されていきますが、そこを追いかけるようにオクターブ上や同じ音をリフレインするのが T1、リズムハーモニーで飾るのが T2 と B2 の役割になります。

・第 1 主題は特に付点四分音符が重なりながらシンクペーションを意識した譜割りになっていますので、リズム感を崩さないように気を付けましょう。

・全パートに言えますが何気に短く過ぎてしまう Cantate の "n" の響きを短い時間の中でどう聞かせるかが一つのポイントです。

③ぜんぶ(さくらももこ 作詩 相澤直人 作曲) : 阪田先輩担当

★あらためて各パート音の確認をし、24 小節あたりまでを歌詞で歌いこみました。

- ・4、12 小節のテナー系もしくは T2 の G の音、19 小節 3 拍目裏の Eis の音などが少し鬼門ですね。その音単独というよりはその部分の和音をイメージしてそこに入る感覚でないとなかなか『こんなもんかなあ…』からは抜け出すことが難しいですね。
- ・言葉の頭をやはり意識して長めに歌うなど工夫しないと何を話しているのかわからなくなってしまいます。泣く、笑う、怒る、喜ぶそれぞれにリズムのパターンを変えているのがにくりしい演出で、楽しさがありますね。

④So much in Love (Tymes 曲) : 大山先輩担当

★改めて音を確認し、最後に通しました。

- ・メロディーパート以外のリズム感を揃える意識を持ちましょう。11 小節 2 拍目からの T1 および B2、41 小節からのベース系（ここはまさにドウアップの基本みたいなところ）は縦を揃えたいところですね。
- ・前回の報告にもいただいています、4 拍子で書かれていますが、テンポの感じ方はどちらかというと 2 拍子で、特に裏拍にあたる 2 拍目、4 拍目をどう表現できるかがポイントになってくると思います。
- ・楽譜上歌詞の音符の割付が誤記されている点があります。18 小節『in a world of our』ですが、
 - 1) 2 拍目『in a』は、『in』を付点 8 分音符、『a』を 16 分音符に変更
 - 2) 3 拍目『world』を言葉を分割して歌い、『of』を 4 拍目頭、『our』を 4 拍目裏に持ってくる。
- ・1 点楽譜の訂正です。79 小節の B1 下は G ではなく、F です。（75 小節と同じ）

【次回練習日】2020 年 1 月 11 日（土）13:30～17:00 秋葉原昌平童夢館 音楽室

<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/020.html>

【練習予定】

- ① Ave Maria(F.Bieble 作曲) : chorus 部分を中心に Trio との掛け合いを分解していきます
- ② Cantae Domino(V.Miskinis 作曲)2 ページ目を中心にゆっくりと音取りをしています。
- ③ So Much in Love(Tymes 曲) : 歌詞つけを進めていきます (担当 大山先輩)
- ④ ぜんぶ (さくらももこ作詩 相澤直人作曲) : 第 1 主題中心に歌いこんでいきます (担当 阪田先輩)

【楽譜】下記のもの全て用意だけお願いします。

- ① Ave Maria (F.Bieble 作曲)
- ② Ave Maria (G.Cattini 作曲)
- ③ GAMELAN(R.M.Schafer 作曲)
- ④ Cantae Domino(V.Miskinis 作曲)
- ⑤ So Much in Love(Tymes 曲)
- ⑥ ぜんぶ (さくらももこ作詩 相澤直人作曲)

【上記以後の練習日程予定】

国立オリンピック記念青少年総合センターアクセス : <https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

神田さくら館アクセス : <https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

関大東京センターアクセス : <https://www.kansai-u.ac.jp/tokyo/map.html>

昌平童夢館アクセス : <https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/020.html>

綱島地区センターアクセス：<http://www.kouhoku-ksk.or.jp/tsunashima/>

赤羽北ふれあい館：

<http://www.city.kita.tokyo.jp/chiikishinko/kurashi/volunteer/shisetsu/fureai/akabanekita.html>

2020年01月11日（土）13:30～17:00 秋葉原昌平童夢館 音楽室

2020年01月18日（土）13:00～17:00 関西大学東京センター

2020年01月25日（土）**18:30～21:00** 秋葉原昌平童夢館 音楽 AV 室